

活動報告（6月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所農業女子会プロジェクトチーム

表題：第1回「つながる農業女子会」を開催しました～共有・共感が力に～

期日：令和元年6月6日（木曜日）

場所：県浜松総合庁舎 会議室（浜松市中区）

県西部農林事務所が若手女性農業者の活躍とネットワークづくりを後押しするため開催している経営セミナー「つながる農業女子会」の今年度第1回を6月6日（木）、県浜松総合庁舎で開催しました。

今回は、先輩女性農業者の講演とグループトークの2つの柱で行いました。

はじめに、浜松市西区で花とパセリを生産する山崎ゆかりさんのお話を伺いました。山崎さんはママたちが子どもを預けて食や農について学べる環境の整備に尽力しています。自家の経営だけでなく、地域や後進のために立ち上がり、仲間の輪を広げ、ソフト（JAを母体とする託児ボランティア組織「とぴあグランマ」）とハード（JA内キッズルーム）の両方の整備を実現させた山崎さんの熱意と行動力に、受講生たちは感銘を受けた様子でした。

後半は各テーマ（●力仕事、暑さ・寒さ・日焼け・虫刺され対策、●自分の時間を作りたい、●スタッフに活躍してほしい、など）について、現状や課題、解決策を語り合うグループトークを行いました。受講生からは「人材育成について苦労していることを共有できた」「忙しい毎日を過ごしているが、他の人も同じで、共感してもらえ、楽になった」「みんなの対処法を聞けて、経営にプラスになりそう」など、互いに苦労や悩みを共有できたことで、力がわいてきたという感想がたくさん聞かれました。

次回（第2回）は7月に開催します。浜松市浜北区で農福連携に取り組み、農家レストラン・農家民宿など経営の多角化にも造詣の深い、女性農業者豊田由美さんを訪ねます。



グループトークの様子



令和元年度受講生 集合写真